

防衛北海道

令和元年

6月発行 Vol.64



MCV（16式機動戦闘車）

目次

- 第11旅団 機動旅団に改編 2
- 補助事業等実務担当者研修会 開催 3
- 北海道基地協議会総会 開催 3
- 防衛施設と周辺地域との調和を図るために 4
- 道内自衛隊の主なイベント（7月～8月） 5
- 令和元年度自衛官等募集案内 5
- 絆（きずな）～滝川市と滝川駐屯地の紹介～ 6～7
- 北海道防衛局 幹部紹介（4月1日付異動） 8
- 第41回防衛問題セミナー開催のお知らせ 8

編集・発行

防衛省北海道防衛局広報誌等編集委員会
札幌市中央区大通西12丁目札幌第3合同庁舎
Tel.011-272-7579
<https://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/>



第11旅団 機動旅団に改編

平成31年3月30日（土）、陸上自衛隊第11旅団（旅団長・亀山慎二陸将補）は、真駒内駐屯地において、亀山旅団長から北部方面総監（田浦正人陸将）へ、機動旅団化に伴う編成完結報告を行いました。

本改編は、主要改編部隊として第10普通科連隊を、機動力及び輸送性の高い機動戦闘車の導入による機動展開能力を強化した第10即応機動連隊へ改編するとともに、第11高射特科中隊を第11高射特科隊へ、第11戦車大隊を第11戦車隊へ改編するものです。

田浦総監は、改編に伴う訓示において「早期戦力化の完遂」及び「伝統の継承」の2点を要望しました。また、亀山旅団長は記者会見において「国民・道民・地域の皆様の安全・安心のため、一旦任務が付与されれば直ちに動いて任務を完遂できる機動旅団を育成していく」と決意を述べました。



編成完結報告



亀山旅団長 記者会見

高い機動力の「16式機動戦闘車（MCV）」※

新装備のMCVは、タイヤで走る戦闘車両で、高速自走（舗装路で時速約100km）でき、これまでの戦車と比較して軽量のため、輸送機や民間フェリーで運ぶことも可能になり、すばやく全国各地へ移動できます。

※（MCV：Mobile Combat Vehicle）



平成31年度 防衛省所管 補助事業等実務担当者研修会 開催

平成31年4月17日、千歳市内のホテルにおいて、北海道基地協議会（会長：山口千歳市長）主催、一般財団法人防衛施設協会が後援の「平成31年度防衛省所管補助事業等実務担当者研修会」が開催されました。

この研修会は、「防衛施設周辺的生活環境の整備等に関する法律」に基づく各種補助事業等の制度や具体的な事務手続きなどについて、北海道防衛局担当者から説明をし、防衛省の補助事業に係る理解を深めていただく目的で開催されているもので、今年度は、50の自治体等実務担当者約230名が参加しました。

はじめに、北海道基地協議会会長の山口市長から、「防衛施設周辺の自治体におきましては、防衛施設と住民との生活環境の調和と安定を図るため、防衛施設の設置や運用により生ずる障害の解消や緩和に向けた各種施策を、積極的に推進していかなければならないものと考えております。」との挨拶がありました。



千歳市長 山口 幸太郎

続いて、当局の諏訪企画部長から、「補助事業等の適切かつ円滑な執行はもちろんのこと、当省の補助事業を防衛施設周辺地域の生活環境の整備等に有効に活用していただき、防衛施設と周辺地域との調和を図っていききたいと考えております。」と挨拶しました。

自治体等の実務担当者は、全体会議の後、民生安定、障害防止・道路、騒音防止の各分科会に分かれ、当局の担当職員から補助事業等の制度等について説明を受け、活発な意見交換が行われました。



北海道防衛局企画部長 諏訪 匡志



令和元年度 北海道基地協議会総会 開催

令和元年5月16日、遠軽町内のホテルにおいて、北海道基地協議会（会長：山口千歳市長）の令和元年度総会が開催され、首長等のほか来賓として総務省、防衛省及び北海道が参加しました。

総会は、山口会長の議事進行のもと、平成30年度事業報告及び令和元年度事業計画について清々と進められました。

総会終了後、参加者は陸上自衛隊遠軽駐屯地を訪問し、駐屯地司令から駐屯地沿革等の説明を受け、施設を見学し、現地部隊の活動や現状について理解を深めていただきました。



防衛施設と周辺地域との調和を図るために

～道路改修事業の紹介～

防衛施設周辺の道路においては、自衛隊等の車両の頻繁な通行により、道路の路面や路床などが損傷したり、一般車両とのすれ違いに支障をきたすなどの障害や周辺交通への影響が生じたりすることがあります。

防衛省は、こうした障害を防止又は緩和するために地方公共団体が必要な工事を実施するときは、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づき、その工事に要する費用の全部又は一部を補助しています。

八雲分屯基地周辺大新線改良舗装事業（八雲町）

大新線は、八雲分屯基地の大型車両の頻繁な通行により一般車両とのすれ違いに支障をきたしたり、路面の損傷が著しい状況であったことから、これらの障害を緩和するため、平成23年度から平成30年度にかけて本路線の拡幅改良及び舗装整備を実施しました。



改修後



改修前



障害の状況



離合困難：通行車両により、道路交通に障害が認められる場合、車道の拡幅、改良及び舗装を実施。



路面の損傷：通行車両により、路面が損傷し、通常の維持が困難な場合、舗装の補修を実施。



道内自衛隊の主なイベント 7月～8月

注：行事予定は都合により延期又は中止される場合がありますので、各部隊等へご確認ください。
 の行事には北海道防衛局のブースを設置します。皆様のご来場をお待ちしています！

開催日	開催場所	イベント名	お問い合わせ
7月6日(土)	別海駐屯地	別海駐屯地創立54周年記念行事	別海駐屯地広報班 TEL 0153-77-2231
7月7日(日)	静内駐屯地	静内駐屯地創設55周年・第7高射特科連隊創隊38周年記念行事	静内駐屯地広報班 TEL 0146-44-2121
7月7日(日)	滝川駐屯地	滝川駐屯地創立64周年記念行事	滝川駐屯地広報班 TEL 0125-22-2141
7月7日(日)	岩見沢駐屯地	岩見沢駐屯地創立66周年・第12施設群創隊44周年記念行事	岩見沢駐屯地広報班 TEL 0126-22-1001
7月15日(月・祝)	美幌駐屯地	美幌駐屯地創立68周年記念行事	美幌駐屯地広報班 TEL 0152-73-2114
7月21日(日)	北恵庭駐屯地	北恵庭駐屯地創立69周年記念行事	北恵庭駐屯地広報室 TEL 0123-32-2101
7月21日(日)	幌別駐屯地	幌別駐屯地創立66周年及び第13施設群創設35周年記念行事	幌別駐屯地広報班 TEL 0143-85-2011
7月21日(日)	釧路駐屯地	釧路駐屯地創立66周年記念行事	釧路駐屯地広報班 TEL 0154-40-2011
7月28日(日)	稚内分屯基地	稚内分屯基地開庁65周年記念行事	第18警戒隊総括班 TEL 0162-23-5377
8月4日(日)	千歳基地	千歳基地航空祭	第2航空団監理部広報室 TEL 0123-23-3101



令和元年度自衛官等募集案内



募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	合格発表	待遇・その他
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の男女 (32歳の方は、採用予定月の1日から起算して3ヶ月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない方) ※1	年間を通じて行っております。	受付時にお知らせします。 ※2	合格発表日は、試験日にお知らせします。	所要の教育を経て、3ヶ月後に2等陸・海・空士に任用 陸上は1年9ヶ月、海上・航空は2年9ヶ月を1任期として任用(以降2年を1任期)
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の男女 (32歳の方は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない方) ※1	7月1日(月)～9月6日(金)	1次：9月20日(金)～22日(日) 2次：10月11日(金)～16日(水) ※いずれか1日を指定されます。	1次：10月4日(金) 最終：11月8日(金)	入隊後2年9ヶ月経過以降選考により3等陸、海、空曹
航空学生	海：18歳以上23歳未満の男女(高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)) 空：18歳以上21歳未満の男女(高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)) ※1	7月1日(月)～9月6日(金)	1次：9月16日(月) 2次：10月15日(火)～20日(日) 3次：海：11月22日(金)～12月18日(水) 空：11月16日(土)～12月19日(木)	1次：10月4日(金) 2次：海：11月11日(月) 空：11月5日(火) 最終：2020年1月21日(火)	入隊後約6年で3等海・空尉

※1：2019年度の採用人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。
 ※2：2020年3月高等学校卒業予定者又は中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、2019年9月16日以降に行います。

◆他の種目や詳しい内容は最寄りの自衛隊地方協力本部へお問い合わせ下さい。



札幌地方協力本部
011(631)5472



旭川地方協力本部
0166(51)6060



函館地方協力本部
0138(53)6241



帯広地方協力本部
0155(23)5882

きずな
「絆」

滝川市と滝川駐屯地の紹介

〒 073-8686

滝川市大町1丁目2番15号

電話 0125-23-1234 (代表)

FAX 0125-23-5775

<http://www.city.takikawa.hokkaido.jp/>



たきかわ紙袋ランタンフェスティバル

滝川市

滝川市は、北海道のほぼ中央部に位置し、石狩川と空知川の合流点の肥沃な大地に広がっています。土地はおおむね平坦で、ゆるやかな丘陵地帯となっており、便利な市街地のまわりに、美しい農村景観の農業地域が広がる、都市部と農村部が調和したまちです。

夏と冬の気温の差の激しい内陸性気候で、春には日本有数の作付面積を誇る「菜の花」が市内を鮮やかな黄色に染め、冬には本市の風物詩である市民参加型のイベント「たきかわ紙袋ランタンフェスティバル」が開催され、滝川駅周辺に市民手作りの紙袋ランタン1万個以上に温かな灯りがともされます。



オススメ!

本市は味付けジンギスカン発祥の地と言われており、市内飲食店で本場の味を堪能できるほか、市内スーパーや小売り店でも購入することができます。

日本初の本格的航空公園「たきかわスカイパーク」では、グライダーの体験搭乗ができるほか、「北海道コカ・コーラパークフィールド72」では、パークゴルフに加え、ピクニック、ネイチャー、アクティビティの3つのエリアがあり、様々な体験を楽しむことができます。



ジンギスカン



グライダー



石狩川と空知川の合流点



前田 康吉 市長



丸加高原展望台



滝川市B&G海洋センター

滝川駐屯地には、日頃より「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会」をはじめとした本市防災事業への参画、災害発生時における支援等、安心・安全なまちづくりにご尽力いただいております。また、各種地域イベントやボランティア活動等へも積極的なご支援をいただいております。本年3月には、本市に駐屯いただいて以来の大きな改編となる普通科連隊から即応機動連隊へと増強改編され、国防・防災機能の観点や地域の活性化に格別のご貢献をいただいております。



菜の花まつり太鼓支援

滝川駐屯地

滝川駐屯地は、九州において編成された第10普通科連隊が昭和30年7月、道央防衛の要として滝川市に移駐し業務隊・諸隊とともに当地に開設されました。

連隊は平成31年3月、第10即応機動連隊として増強改編され、諸職種連合部隊として北部方面隊で唯一、16式機動戦闘車が配備されました。

当駐屯地は、平素から地域の行事、各種支援に積極的に協力し、地域の皆様からより信頼される駐屯地づくりを目指しています。今後もさらなる協力関係を築き、これまで以上に良好な関係を深めていく所存です。



滝川駐屯地 隊舎



平成31年3月26日 第10即応機動連隊編成完結

北海道防衛局 幹部紹介 (4月1日付異動)

多賀 浩之

4月1日付で近畿中部防衛局企画部長から総務部長に着任しました多賀です。

地域の皆様との信頼関係を大切にしつつ、より一層、防衛省・自衛隊の活動について、ご理解を得られるよう努めて参りますので、よろしくお願い致します。

総務部長



諏訪 匡志

4月1日付の異動で北海道防衛局企画部長に着任しました諏訪です。防衛省・自衛隊の施策について地方公共団体等と調整を行い、地域の皆様のご理解がいただけますよう努力して参りますので、よろしくお願い申し上げます。

企画部長



太田 誠二

4月1日付の異動で調達部長を拝命しました太田です。

自衛隊施設の建設などに関する業務を行っていく上で、地元の皆様方のご支援・ご協力が不可欠であることを忘れずに、取り組んで参りますのでよろしくお願い致します。

調達部長



渡橋 義博

管理部長を拝命しました渡橋です。管理部が行う自衛隊施設の取得・管理及び在日米軍に係る補償などの業務の着実な実施を通じて皆様のご理解とご協力をいただけるよう努力して参ります。よろしくお願いいたします。

管理部長



第41回防衛問題セミナー

新たな防衛計画の大綱と陸上自衛隊

第1部：新たな「防衛計画の大綱」・「中期防衛力整備計画」

防衛省 整備計画局 防衛計画課長 末永 広

第2部：道央・道南の防衛・警備について

陸上自衛隊 第11旅団長 陸将補 亀山 慎二

入場無料
予約不要



令和元年6月25日(火)

開場 17:30 開演 18:00

札幌グランドホテル

東館3階「GINSEN」の間

北海道札幌市中央区北1条西4丁目

防衛問題セミナー関連ページへはこちらから。
(右のQRコードを読み取ってください)

